



教職を目指す皆さんへ

教職教育センター所長
文学部教授 **中里 英樹**



今年度より6年ぶりに所長を務めることになりました。社会学を専門として仕事と生活の関連について研究をしているため、センターを離れていた間も、学校という職場をめぐる環境の大きな変化を注視していました。

6年間のブランクを経て期待と不安の入り交じった心境で戻ってみると、教員不足などの様子もしばしば聞かれる中、今年の入学式の教職課程ガイダンスには、大勢の新生が集まり、ガイダンス終了後も熱心に質問する様子が見られ、とてもうれしく思いました。また、センター教職員・教職指導員の先生方のサポート

はますます充実し、KTLやKTCの活用もいっそう活発になっていることがわかり、本当に励まされました。

教職を目指す皆さんは、さまざまな勉強をしていくなかで、自分の進路の選択について不安な気持ちになることも、きっとあるでしょう。しかし、まわりには同じ道を目指す仲間がいます。経験豊富な先生方に教師という仕事のやりがいについて話を聞き、センターの環境を存分に活用して、仲間とともに夢に向かって歩んでほしいと思います。

私も皆さんのお話を聞きたいので、行事の場やセンターで見かけたら、気軽に声をかけてください。

教職教育センターの先生からのメッセージ

三原 慎吾 先生（経済学部・教職教育センター特任教授）



「着任の挨拶」

（2026年4月着任）

4月から教職教育センターで新たな仕事を始めました三原慎吾（みはらしんご）です。これまでは兵庫県立高校の地理歴史科、公民科の教員として高校生に教えてきました。さて、教員駆け出しのころ、先輩から「ほおっておいても花は咲く、手をかけてやればもっときれいに花は咲く、教育ってそんなもんだよ」と言われたのですが、最近になりようやく、生徒に手をかけてあげるためには、教師自身があがくこと、あがき続けることが大事なんだと気づき始めました。教員をめざしている皆さんの夢を応援するために、あがき続けたいと思っています。

担当科目 【前期】
社会科・地歴科教育法Ⅰ

【後期】
社会科・地歴科教育法Ⅱ
社会科・公民科教育法Ⅰ
社会科・公民科教育法Ⅱ

★オフィスアワー★
【前期・後期】 火曜日 13：00～14：30
【研究室】 11-206

定金 浩一 先生（全学共通教育センター・教職教育センター教授）



「20年後の世界を作るために」

新入生の皆さん、大学生活には慣れたでしょうか？大学生活は一生に今だけです。エンジョイしながら有意義に過ごしていただきたいと思います。

さて、この冊子を読まれている人は教職に興味がある方だと思います。教職はブラックな職業だと言われるのですが、ブラックと言われる以上に感動的な体験ができます。

未来の社会を作るのは教育なのです。皆さんが蒔いた種が20年後、30年後に花開き、世界を作っていきます。よりよい世界を作るというロマンを実現させるためにも教職を目指していただきたいと思います。

担当科目 【前期】
生徒指導法（進路指導含む）
特別支援教育論

【後期】
数学科教育法Ⅲ
教育心理
教職実践演習（中・高）

【集中】
教育実習Ⅰ
教育実習Ⅱ

★オフィスアワー★
【前期】 月曜日 12：20～13：20
【後期】 火曜日 13：00～14：30
【研究室】 11-203

岡邑 衛 先生（全学共通教育センター・教職教育センター准教授）



「AI時代を生き抜く」

今や生活に欠かせないAIは、子どもたちの身近な相談相手にもなっています。皆さんも日常的に活用しているのではないでしょうか。「将来AIに奪われる仕事」が話題ですが、中高教員は「なくなる仕事」の上位にあります。なぜなら、生徒の心に真に寄り添い、人間性を育む役割はAIには代替できないからです。

大学生活では、AIを主体的に使いこなし、自身の可能性を広げてほしいと思います。ただし、思考を丸投げして依存すると逆効果です。教員を目指す皆さんには、これからの大学生活で教員に必要な「自ら考え抜く力」を磨くことを忘れないでほしいと思います。

担当科目 【前期】
特別活動・総合的な学習の指導法
道徳指導法
教育社会行政論

【後期】
教育原論
教職実践演習（中・高）

★オフィスアワー★
【前期】 月曜日 10：40～12：10
【後期】 木曜日 14：40～16：10
【研究室】 11-207

八木 眞由美 先生（法学部・教職教育センター特任教授）



「夢のたね」

7月文月。水生植物の宝庫、加東市の平池公園では、大賀ハスが直径20センチの大輪の花を咲かせます。このハスは、弥生遺跡で発見された種が発芽したものを譲り受けて繁殖させたそうです。それにしても、2千年の時を経て芽吹いたハスの花の生命力には驚嘆します。薄紅色の優しい花もやがてはかたい殻に覆われた種になります。それは、何千年もの時間に耐える強靱な種です。みなさんが、甲南大学で過ごす時間を大切にして、豊かな感性を伸ばし、それぞれが持つ「夢のたね」を発芽・開花させて、豊かな人生をおくってくださいをお願いします。

担当科目 【前期】
教職入門
特別活動・総合的な学習の指導法
教育社会行政論

【後期】
教育課程論
教職実践演習（中・高）

★オフィスアワー★
【前期】 月曜日 12：20～13：20
木・金曜日 14：40～16：00
【後期】 月曜日 10：40～12：10
金曜日 12：20～12：50
【研究室】 11-202

教職教育センター 共同研究・実習室(KTL) 指導担当一覧

開室期間:授業・試験実施期間中(2026/4~2027/1)

	月	火	水	木	金
10:00 ~ 13:00	理科	日本語 キャリア教育	社会・ 地歴・公民	社会・ 地歴・公民	英語
	山本 真弘 先生 	吉岡 鎮香 先生 	前田 達也 先生 	岡本 真一 先生 	秋宗 英生 先生 
14:00 ~ 17:00	13:00 ~ 16:00 国語	数学	小学校	理科	小学校
	青山 哲也 先生 	掛井 政之 先生 	吉山 国芳 先生 	岡田 出 先生 	山岡 良知 先生 

◆上記の表には、先生の専門教科等を記載してありますが、**教科等に関係なく**、模擬授業実施や指導案作成、教職全般について、**指導・相談を受けられます**。授業のない時や訪問可能な時間帯に、KTL・KTCを積極的に利用しましょう！

2026年度新任教職指導員の先生方からのメッセージ

社会・地歴・公民担当

前田 達也 先生

教育界42年を経て、今年4月より社会を担当することになりました前田達也です。よろしくお願ひします。

爽やかな笑顔、真摯に自分と向かいあう姿勢、教員の道を立志する皆さんに触発され、挑戦をテーマにする日々感謝しています。国家百年の計は教育にあり、夢を熱く語り、ウェルビーイングを一緒に目指しましょう。



小学校担当

吉山 国芳 先生

教員は、とてもやりがいのある仕事です。その仕事に関心があって、将来の職業として考えてみようと思ったら、ぜひ相談に来てください。そして、本気で教員をめざすことを目標に定めたら、いっしょに全力でその道を開きましょう。「為せば成る」共に歩んでいきますので、よろしくお願ひします。



KTL・KTCの紹介

開室日時

授業期間中の月曜日~金曜日 9:00~17:00
※夏期休業期間中の開室状況はMyKONANでお知らせします。

場 所

11号館2階

教職教育センターでは教員を目指す学生の支援のため11号館2階にKTL(K-TEC Labo)とKTC(K-TEC Commons)を設置しています。

[KTL] 教育現場で長年活躍されてきた教職指導員の先生が常駐し、教科に限らず教職に関することをいつでも相談することができます。また、黒板や机を設置していますので模擬授業の練習や指導も受けることができます。

[KTC] 教員を目指す学生の自習室です。部屋には各自治体の過去問を配架しており学部学年を超えて同じ目標を持った学生たちが自習をする場所となっています。各自治体からの募集要項や学校ボランティアの情報も配架しています。



★学校ボランティア募集中!★

この活動は、学校現場の雰囲気を感じ、教師の仕事を間近で観察できるメリットがあり、参加した学生からは、例年、「教育現場を知るうえで、大変役立った」などの意見があります。貴重な経験ができる機会ですので、教員を目指す皆さんの学校ボランティア活動への積極的な参加をお待ちしています。

学校ボランティア参加学生からのメッセージ

教員を目指す皆さんにスクールサポーターをおすすめしたい理由

学校ボランティアを始める前は、正直なところ「自分に務まるだろうか」「きつい活動なのではないか」という不安や緊張がありました。しかし、いざ活動が始まって継続的に係わっていくと、児童たちとどんどん仲良くなることができ、今では昼休みに一緒に元気よく遊ぶ時間が本当に楽しくて仕方ありません。

このサポーター活動の最大の魅力は、大学の講義や教科書だけでは決して分からない「リアルな学校現場」を肌で体感できるところです。教室での子どもたちへの支援はもちろんのこと、普段は入ることのできない職員室の空気感を実際に感じたり、現役の先生方から直接お話を聞いてアドバイスをいただいたりする機会にも恵まれています。

また、先生方の働く姿を間近で観察することで、特別支援教育への理解が深まるのはもちろんのこと、自分の専門科目をどのように噛み砕いて教えるかという授業の進め方や、子どもたちが安心して過ごせる学級経営（クラスのつくり方）なども具体的に勉強でき、毎日が新しい発見と実践的な学びの連続です。

ここで得た貴重な経験は将来の教員採用試験の場でも大きな強みになります。面接試験などで、自分が実際に体験した「自分だけの具体的なエピソード」を語ることができます。

(文学部 英語英米文学科 M.Tさん)

【教職教育センターの教員が執筆した書籍のご紹介】

じんけん教育ってなあに？ ～人権教育のいろは①～

岡邑 衛、八木真由美 [教職教育センター准教授・特任教授]



人権問題は「やさしさ」だけでは解決しません。本書は関係法規や史実に基づき「やさしさの輪郭をえがく」入門書です。人権の基本、部落差別、子どもの人

権課題、情報モラルまで広く扱い、教員を目指す学生はもちろんのこと、現職教員・市民に広く読んでほしい一冊です。

定価1,000円。購入は八木・岡邑または兵庫県人権教育研究協議会まで。

－ 教職教育センターの取り組み －

2026年4月から理工学部環境・エネルギー工学科、宇宙理学・量子物理工学科、物質化学科に改組したこと受け、文部科学省に当該学科の教職課程認定および変更を申請し、認可を受けました。

● 教職教育センターホームページ ●

<https://www.konan-u.ac.jp/ktec/>



教員を目指すみなさんへの情報(採用情報、教員採用試験対策、講師登録制度など)をお知らせしています。

2026年度

教職教育センタースケジュール

9月24日	学校ボランティア活動報告会
10月17日	合格体験報告会
10月21日	時事通信社 講演会
10月24日・25日	教職スタートゼミ

※開催時間、場所についてはMy KONANで後日、案内します。



学校ボランティア活動報告会



教職スタートゼミ

甲南大学 教職教育センター

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
TEL: 078-435-2277 FAX: 078-435-2278
E-mail: kyooshoku@adm.konan-u.ac.jp
事務室開室時間(授業期間中) 月曜日～金曜日 9:00～18:00